

スマイル論田

論田小学校学校だより 第8号 令和5年11月6日発行

修学旅行に行ってきました。

10月11日(水)12日(木)、関西方面に修学旅行に行ってきました。

1日目は、大阪城→奈良公園(東大寺南大門、大仏殿)2日目は、金閣→東映太秦映画村→北淡震災記念公園を見学しました。2日とも快晴で、6年生73名全員そろって行くことができました。6年生は、どの見学地でも、よく学びよく楽しみました。歴史について学校で学んだことを、実際にその場に立つことで体感することができました。ちょうど東大寺の境内にコンサートのセットが準備されていて、大仏の開眼供養会もこんな風に準備したのかと天平時代に思いを馳せたり、大阪城の天守閣から大阪の街を一望し、天下統一にかけた豊臣秀吉の思いを想像したりしました。太秦映画村では、お化け屋敷などのアトラクションを巡ったり、お土産を一生懸命に選んだりと思いわり楽しみました。どの場面でも、互いを思いやりながら笑顔で過ごしている姿が印象的でした。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した今年度は、久しぶりに東大寺の柱に開けた、大仏の鼻の穴と同じ大きさの穴をくぐり抜けることができました。震災記念公園でも、説明を聞きながら見学することもできました。また、どの見学地でもたくさんの修学旅行生が各地から来ていて、感染症流行以前の日常が戻りつつあることを実感し、自由に旅行ができることのありがたさをかみしめました。

この旅行で学んだことを、これからの生活に生かすことはもちろん、小学校生活の素晴らしい思い出として、いつまでも覚えていてほしいなと願っています。









大阪城

古都屋さんで昼食

東大寺

盧舎那仏

鹿と一緒に











和順会館

金閣と修学旅行生 東映太秦映画村

野島断層

帰校式

学びの秋 長く暑い夏を超えて、爽やかな秋がやってきました。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋・・・。みなさんは、どんな秋を過ごしていらっしゃいますか?学校では、学びの秋を迎えています。進級して半年が過ぎ、次の学年に向けて落ち着いて学習に取り組んでほしいと考えています。各教科の内容は、一つ一つの学びが積み重なっていきます。例えば、今、2年生ではかけ算の学習が始まっています。かけ算では、「一つあたりの量」という考え方を学

かけ昇の字質が始まっています。かけ昇では、'一つあたりの量」という考え方を字びます。「○の◇つ分」を「○×◇」という式に表します。これは、高学年で学ぶ「割合」や「速さ」の考え方にもつながります。また、九九をすらすら唱えられると、割り算のときに、商を早く正確にたてることができます。|年生で学ぶ「数の分解と合成」も算数の基本です。学びの土台になる大切な学習です。基礎をしっかりと身につけ、確実に積み重ねてほしいと願っています。秋の夜長、高学年のお子様とも、もう一度九九の練習をしてみてはいかがでしょうか。下り九九といって、反対に九九8 | から唱えるのは、意外と難しいですよ。ぜひ、チャレンジしてみてください。